

平成23年度事務事業評価表(平成22年度振り返り)

政策名		豊かな出会いでにぎわうまち		施策番号・名	19	地域課題の解決に結びつく生涯学習の推進	基本事業番号・名	19-04	学習・交流の機会や情報の提供																																								
事務事業番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体				一般財源分				全庁評価会議 (24年度に向けた方向性等)																															
	事務事業名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等		特定財源に伴う一般財源		一般財源																																
19-04-01	生涯学習課 生涯学習係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 社会教育法、 (市) 東久留米市社会教育委員の設置に関する条例、 (市) 東久留米市社会教育委員会規程	対象 社会教育委員 手段・内容 会議の開催	社会教育委員数	平成22年度 10 (人) 平成21年度 10 (人) 平成20年度 10 (人)	平成22年度 4 (回) 平成21年度 2 (回) 平成20年度 4 (回)	検討件数	平成22年度 1 (件) 平成21年度 1 (件) 平成20年度 1 (件)	平成22年度 577 平成21年度 415 平成20年度 416	平成22年度 496 平成21年度 505 平成20年度 445	平成22年度 1,073 平成21年度 920 平成20年度 861	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 社会教育の振興に資するため、社会教育に関する諸計画の立案及び教育委員会の諮問機関として、社会教育法及び市条例により設置している。 東京都市町村社会教育委員連絡協議会を通じた他自治体との情報交換や、22年度以降は生涯学習推進計画の策定など、例年以上に重要な事業になっている。	平成22年度 説明欄: 社会教育の振興に資するため、社会教育に関する諸計画の立案及び教育委員会の諮問機関として、社会教育法及び市条例により設置している。 東京都市町村社会教育委員連絡協議会を通じた他自治体との情報交換や、22年度以降は生涯学習推進計画の策定など、例年以上に重要な事業になっている。	平成22年度 577 平成21年度 415 平成20年度 416	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 社会教育の振興に資するため、社会教育に関する諸計画の立案及び教育委員会の諮問機関として、社会教育法及び市条例により設置している。 東京都市町村社会教育委員連絡協議会を通じた他自治体との情報交換や、22年度以降は生涯学習推進計画の策定など、例年以上に重要な事業になっている。	平成22年度 説明欄: 社会教育の振興に資するため、社会教育に関する諸計画の立案及び教育委員会の諮問機関として、社会教育法及び市条例により設置している。 東京都市町村社会教育委員連絡協議会を通じた他自治体との情報交換や、22年度以降は生涯学習推進計画の策定など、例年以上に重要な事業になっている。	平成22年度 説明欄: 社会教育の振興に資するため、社会教育に関する諸計画の立案及び教育委員会の諮問機関として、社会教育法及び市条例により設置している。 東京都市町村社会教育委員連絡協議会を通じた他自治体との情報交換や、22年度以降は生涯学習推進計画の策定など、例年以上に重要な事業になっている。																																
	生涯学習課 生涯学習係																	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 社会教育のあらし事業	対象 市民 手段・内容 生涯学習関係課の一年間の事業を一冊の冊子としてまとめた「社会教育のあらし」の発行	市民数	平成22年度 114,649 (人) 平成21年度 114,857 (人) 平成20年度 114,418 (人)	平成22年度 78 (ページ) 平成21年度 78 (ページ) 平成20年度 78 (ページ)	関係公共機関・委員等への配布数	平成22年度 300 (部) 平成21年度 300 (部) 平成20年度 310 (部)	平成22年度 49 平成21年度 55 平成20年度 55	平成22年度 991 平成21年度 1,009 平成20年度 890	平成22年度 1,040 平成21年度 1,064 平成20年度 945	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 生涯学習事業の報告及び記録を残すことは、後々の生涯学習事業を展開していく上で貴重なデータとなるため、重要である。	平成22年度 説明欄: 生涯学習事業の報告及び記録を残すことは、後々の生涯学習事業を展開していく上で貴重なデータとなるため、重要である。	平成22年度 49 平成21年度 55 平成20年度 55	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 生涯学習事業の報告及び記録を残すことは、後々の生涯学習事業を展開していく上で貴重なデータとなるため、重要である。	平成22年度 説明欄: 生涯学習事業の報告及び記録を残すことは、後々の生涯学習事業を展開していく上で貴重なデータとなるため、重要である。	平成22年度 説明欄: 生涯学習事業の報告及び記録を残すことは、後々の生涯学習事業を展開していく上で貴重なデータとなるため、重要である。																
	生涯学習課																																	<input type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的 ・社会教育法 ・(市) 東久留米市生涯学習センター条例、及び同施行規則	対象 市民 手段・内容 東久留米市立生涯学習センター(旧東久留米市立中央公民館)の管理運営を民間事業者である指定管理者へ委託し、施設貸出し業務及び各種自主事業等を行なう(指定管理者導入1年目)。	市民数	平成22年度 114,649 (人) 平成21年度 — 平成20年度 —	平成22年度 346 (日) 平成21年度 — 平成20年度 —	延べ利用者数	平成22年度 152,095 (人) 平成21年度 — 平成20年度 —	平成22年度 87,744 平成21年度 0 平成20年度 0	平成22年度 248 平成21年度 0 平成20年度 0	平成22年度 87,992 平成21年度 — 平成20年度 —	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 指定管理者制度導入1年目で、貸出し区分の増加や施設整備等、一定の成果を上げている。 2年目以降、より市民のニーズにあった事業展開と、それに伴う収入増加=成果配分の計上が期待される。	平成22年度 説明欄: (特定財源・・・市町村総合交付金) 修繕料1,921千円 保険料3千円 管理運営委託料 85,820千円 合計 87,744千円	平成22年度 87,744 平成21年度 0 平成20年度 0	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 指定管理者制度導入1年目で、貸出し区分の増加や施設整備等、一定の成果を上げている。 2年目以降、より市民のニーズにあった事業展開と、それに伴う収入増加=成果配分の計上が期待される。	平成22年度 説明欄: 指定管理者制度導入1年目で、貸出し区分の増加や施設整備等、一定の成果を上げている。 2年目以降、より市民のニーズにあった事業展開と、それに伴う収入増加=成果配分の計上が期待される。	平成22年度 説明欄: 指定管理者制度導入1年目で、貸出し区分の増加や施設整備等、一定の成果を上げている。 2年目以降、より市民のニーズにあった事業展開と、それに伴う収入増加=成果配分の計上が期待される。
	生涯学習課																																																

平成23年度事務事業評価表(平成22年度振り返り)

政策名		豊かな出会いでにぎわうまち		施策番号・名		19		地域課題の解決に結びつく生涯学習の推進		基本事業番号・名		19-04		学習・交流の機会や情報の提供								
事務事業番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体				一般財源分				全庁評価会議 (24年度に向けた方向性等)				
	事務事業名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等		特定財源に伴う一般財源		一般財源					
19-04-05	図書館業務係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 図書館法、子どもの読書活動の推進に関する法律、文字活字文化振興法、公立図書館の設置及び運営に関する望ましい基準(文部科学省告示)、東久留米市立図書館条例、東久留米市子ども読書活動推進計画	対象 市民(主に幼児、児童、生徒) 手段・内容 補助金の交付	平成22年度	15,926 (人)	平成22年度	11 (団体)	平成22年度	未把握 (人)	平成22年度	100	平成22年度	397	平成22年度	497	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 3 有効性 2 達成度 2 効率性 3 説明欄: 地域の読書活動を活発にするための様々な支援は図書館の役割である。ただ、単に本を購入するための補助ではなく、人や環境を育てるような形にして行くことが必要。	平成22年度 説明欄: 事業費(実績額) 100 事業費の概要説明 図書館 高梨 顕彦	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持	平成22年度	100	説明欄: 行政改革アクションプラン(補助金等の適正化)→事業内容、決算等の検証
	東久留米地域文庫親子読書連絡会支援事業			平成21年度	16,144 (人)	平成21年度	11 (団体)	平成21年度	540 (人)	平成21年度	100	平成21年度	404	平成21年度	504			平成21年度	100	説明欄: 地域の読書活動を活発にするための様々な支援は図書館の役割である。ただ、単に本を購入するための補助ではなく、人や環境を育てるような形にして行くことが必要。		
	財源			<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額	平成20年度	16,289 (人)	平成20年度	11 (団体)	平成20年度	944 (人)	平成20年度	342	平成20年度	396	平成20年度			738	平成20年度	342		
	事業形態			<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	意図	1. 多様な活動が実施できる。 2. 広く地域の子どもや親が読書に親しむようになってもらう。																
19-04-06	図書館業務係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 図書館法、公立図書館の設置及び運営に関する望ましい基準(文部科学省告示)、東久留米市立図書館協議会設置条例	対象 図書館協議会 手段・内容 会議の開催	平成22年度	1 (回)	平成22年度	3 (回)	平成22年度	1 (回)	平成22年度	243	平成22年度	446	平成22年度	689	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 3 有効性 3 達成度 2 効率性 2 説明欄: 館長の諮問機関として、図書館の運営に意見を述べる事が出来る、市民が参加している協議会である。市民のニーズを反映させるためにも開催して行く。	平成22年度 説明欄: 事業費(実績額) 243 事業費の概要説明 図書館 高梨 顕彦	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持	平成22年度	243	説明欄: 行政改革アクションプラン(補助金等の適正化)→事業内容、決算等の検証
	図書館協議会運営事業			平成21年度	1 (回)	平成21年度	2 (回)	平成21年度	0 (回)	平成21年度	162	平成21年度	303	平成21年度	465			平成21年度	162	説明欄: 館長の諮問機関として、図書館の運営に意見を述べる事が出来る、市民が参加している協議会である。市民のニーズを反映させるためにも開催して行く。		
	財源			<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額	平成20年度	1 (回)	平成20年度	3 (回)	平成20年度	0 (回)	平成20年度	213	平成20年度	445	平成20年度			658	平成20年度	213		
	事業形態			<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	意図	東久留米市立図書館の運営等について意見などを出してもらい、図書館のサービス向上を図る																
19-04-07	図書館業務係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 図書館法、子どもの読書活動の推進に関する法律、文字活字文化振興法、公立図書館の設置及び運営に関する望ましい基準(文部科学省告示)、東久留米市立図書館条例	対象 市内図書館施設 手段・内容 年間の維持管理委託契約・築30年超の中央図書館施設修繕	平成22年度	4 (館)	平成22年度	327 (回)	平成22年度	4 (館)	平成22年度	17,086	平成22年度	21,402	平成22年度	38,488	24年度以降に向けた方向性: アウトソーシング 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 3 説明欄: 23年度で行う耐震診断の結果次第で、大掛かりな改修工事が必要になることも。築30年以上が経過した施設全般の改修工事が必要。	平成22年度 説明欄: 事業費(実績額) 17,086 事業費の概要説明 図書館 高梨 顕彦	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: アウトソーシング	平成22年度	17,086	説明欄: 施設関連経費の縮減
	図書館施設維持管理事業			平成21年度	4 (館)	平成21年度	346 (回)	平成21年度	4 (館)	平成21年度	18,693	平成21年度	31,488	平成21年度	50,181			平成21年度	18,693	説明欄: 23年度で行う耐震診断の結果次第で、大掛かりな改修工事が必要になることも。築30年以上が経過した施設全般の改修工事が必要。		
	財源			<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額	平成20年度	4 (館)	平成20年度	325 (回)	平成20年度	4 (館)	平成20年度	18,554	平成20年度	30,851	平成20年度			49,405	平成20年度	18,554		
	事業形態			<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	意図	・利用者及び職員の安全・安心の確保 ・快適に利用できる施設の管理																
19-04-08	図書館業務係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 図書館法、子どもの読書活動の推進に関する法律、文字活字文化振興法、公立図書館の設置及び運営に関する望ましい基準(文部科学省告示) 東久留米市立図書館条例	対象 業務用連絡車 手段・内容 車検・点検・保険・燃料費	平成22年度	1 (台)	平成22年度	1 (回)	平成22年度	427 (回)	平成22年度	316	平成22年度	75	平成22年度	391	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 3 有効性 2 達成度 3 効率性 2 説明欄: 利用しやすい図書館運営のため、また、学校図書館支援事業のためには欠かせない。	平成22年度 説明欄: 事業費(実績額) 316 事業費の概要説明 図書館 高梨 顕彦	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持	平成22年度	316	説明欄: 行政改革アクションプラン(補助金等の適正化)→事業内容、決算等の検証
	図書館車両管理事業			平成21年度	1 (台)	平成21年度	1 (回)	平成21年度	616 (回)	平成21年度	271	平成21年度	36	平成21年度	307			平成21年度	271	説明欄: 利用しやすい図書館運営のため、また、学校図書館支援事業のためには欠かせない。		
	財源			<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額	平成20年度	1 (台)	平成20年度	4 (回)	平成20年度	488 (回)	平成20年度	383	平成20年度	36	平成20年度			419	平成20年度	383		
	事業形態			<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	意図	効率的な図書館業務の遂行																

平成23年度事務事業評価表(平成22年度振り返り)

政策名		豊かな出会いでにぎわうまち		施策番号・名		19		地域課題の解決に結びつく生涯学習の推進		基本事業番号・名		19-04		学習・交流の機会や情報の提供					
事務事業番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体				一般財源分				全庁評価会議 (24年度に向けた方向性等)	
	事務事業名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等		特定財源に伴う一般財源		一般財源		
19-04-09	図書館業務係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 図書館法、子どもの読書活動の推進に関する法律、文字活字文化振興法、公立図書館の設置及び運営に関する望ましい基準(文部科学省告示)、東久留米市立図書館条例	対象 各図書館・駅ポスト、本庁、学校、郵便局等 手段・内容 返却本の回収・配送、本庁交換便、団体貸出図書配送・回収、郵便物投函等	平成22年度	359	平成22年度	2,200	平成22年度	922,884	1,287	1,487	2,774	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 3 達成度 4 効率性 2 説明欄: 効率の良い物流のために不可欠。利用者の利便性のため、学校図書館支援のため、障害者サービスのため等に運行。	平成22年度	説明欄: 1,287 所管課長 図書館 高梨 顕彦	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持	説明欄:	
	図書館文書交換事務事業			平成21年度	359	平成21年度	2,422	平成21年度	925,163	1,237	1,514	2,751		平成21年度		1,237	平成21年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持	説明欄: 1,237 所管課長 図書館 高梨 顕彦
	上乗			平成20年度	359	平成20年度	2,367	平成20年度	982,136	1,197	1,483	2,680		平成20年度		1,197	平成20年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持	説明欄: 1,197 所管課長 図書館 高梨 顕彦
	事業形態			平成20年度	359	平成20年度	2,367	平成20年度	982,136	1,197	1,483	2,680		平成20年度		1,197	平成20年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持	説明欄: 1,197 所管課長 図書館 高梨 顕彦
19-04-10	図書館図書サービス係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 図書館法、子どもの読書活動の推進に関する法律、文字活字文化振興法、公立図書館の設置及び運営に関する望ましい基準(文部科学省告示)、学習指導要領、東久留米市立図書館条例	対象 市民全般 手段・内容 図書館資料(図書、雑誌、視聴覚資料等)、情報(インターネット情報等)の提供。そのための資料・情報の収集、整理、保存。利用者情報の管理と図書館システムの運用。調査、相談業務。	平成22年度	114,772	平成22年度	未確定	平成22年度	914,639	83,450	155,580	239,030	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 2 説明欄: 現在、図書館のあり方検討委員会で、今後の運営方法について検討中。平成23年度末に結論がでる。	平成22年度	説明欄: 83,450 所管課長 図書館 高梨 顕彦	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持	説明欄:	
	図書館資料・情報の提供事業			平成21年度	114,807	平成21年度	30,649	平成21年度	915,610	86,811	134,021	220,832		平成21年度		86,811	平成21年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持	説明欄: 86,811 所管課長 図書館 高梨 顕彦
	上乗			平成20年度	114,717	平成20年度	38,050	平成20年度	967,842	89,558	129,781	219,339		平成20年度		89,558	平成20年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持	説明欄: 89,558 所管課長 図書館 高梨 顕彦
	事業形態			平成20年度	114,717	平成20年度	38,050	平成20年度	967,842	89,558	129,781	219,339		平成20年度		89,558	平成20年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持	説明欄: 89,558 所管課長 図書館 高梨 顕彦
19-04-11	図書館業務係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 図書館法、公立図書館の設置及び運営に関する望ましい基準(文部科学省告示)、東久留米市立図書館条例	対象 市民全般 手段・内容 多摩六都・図書館ガイドブックの作成・図書館ニュースの作成	平成22年度	114,772	平成22年度	20,000	平成22年度	100	0	357	357	24年度以降に向けた方向性: 縮小 必要性 3 有効性 2 達成度 2 効率性 2 説明欄: 平成23年度よりガイドブックの形式を簡素化した。今後は、HPの活用等、ガイドブックの発行とは異なる形で広報事業をすすめることとなる。図書館の利用を広くPRすることは重要。	平成22年度	説明欄: 0 所管課長 図書館 高梨 顕彦	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 縮小	説明欄:	
	図書館広報事業			平成21年度	114,807	平成21年度	20,000	平成21年度	100	0	76	76		平成21年度		0	平成21年度	24年度以降に向けた方向性: 縮小	説明欄: 0 所管課長 図書館 高梨 顕彦
	上乗			平成20年度	114,717	平成20年度	20,000	平成20年度	100	0	74	74		平成20年度		0	平成20年度	24年度以降に向けた方向性: 縮小	説明欄: 0 所管課長 図書館 高梨 顕彦
	事業形態			平成20年度	114,717	平成20年度	20,000	平成20年度	100	0	74	74		平成20年度		0	平成20年度	24年度以降に向けた方向性: 縮小	説明欄: 0 所管課長 図書館 高梨 顕彦
19-04-12	図書館図書サービス係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 図書館法、子どもの読書活動の推進に関する法律、文字活字文化振興法、公立図書館の設置及び運営に関する望ましい基準(文部科学省告示)、東久留米市立図書館条例、東久留米市子ども読書活動推進計画	対象 市民(主に幼児、児童、生徒) 手段・内容 「東久留米市子ども読書活動推進計画」にもとづき、児童向けの読書関連事業、保護者や大人むけの啓発事業を行う。	平成22年度	15,926	平成22年度	545	平成22年度	6,293	3,338	10,404	13,742	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 2 説明欄: 東久留米市子ども読書活動推進計画(第2次)への改定が必要。児童向け事業は図書館にとって最も重要な事業のひとつと考える。	平成22年度	説明欄: 3,338 所管課長 図書館 高梨 顕彦	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持	説明欄:	
	図書館児童向け事業			平成21年度	16,144	平成21年度	500	平成21年度	5,407	3,271	5,046	8,317		平成21年度		3,271	平成21年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持	説明欄: 3,271 所管課長 図書館 高梨 顕彦
	上乗			平成20年度	16,289	平成20年度	516	平成20年度	6,272	2,189	7,911	10,100		平成20年度		2,189	平成20年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持	説明欄: 2,189 所管課長 図書館 高梨 顕彦
	事業形態			平成20年度	16,289	平成20年度	516	平成20年度	6,272	2,189	7,911	10,100		平成20年度		2,189	平成20年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持	説明欄: 2,189 所管課長 図書館 高梨 顕彦

平成23年度事務事業評価表(平成22年度振り返り)

政策名		豊かな出会いでにぎわうまち		施策番号・名		19		地域課題の解決に結びつく生涯学習の推進		基本事業番号・名		19-04		学習・交流の機会や情報の提供				
事務事業番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体				一般財源分				全庁評価会議 (24年度に向けた方向性等)
	事務事業名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等	特定財源に伴う一般財源 事業費 (実績額) (千円)	事業費の概要説明	一般財源 事業費 (実績額) (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等	
19-04-13	図書館 図書サービス係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 図書館除籍資料(図書・雑誌等)および寄贈資料を、市民に提供する。児童書については、市内の学校、幼稚園、保育所等児童関連施設に提供する。	対象 市民 手段・内容 図書館除籍資料(図書・雑誌等)および寄贈資料を、市民に提供する。児童書については、市内の学校、幼稚園、保育所等児童関連施設に提供する。	市民数	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 縮小 必要性 3 有効性 4 達成度 4 効率性 1 説明欄: ボランティアの導入や市民セクターへの事業のアウトソーシング等、実施方法を更に効率化する。以前は除籍した資料は全て破棄していたが、再利用を図ることは意義がある。	平成22年度 平成21年度 平成20年度	説明欄: 平成22年度 平成21年度 平成20年度	平成22年度 平成21年度 平成20年度	24年度以降に向けた方向性: 縮小 必要性 3 有効性 4 達成度 4 効率性 1 説明欄: ボランティアの導入や市民セクターへの事業のアウトソーシング等、実施方法を更に効率化する。以前は除籍した資料は全て破棄していたが、再利用を図ることは意義がある。	説明欄: 平成22年度 平成21年度 平成20年度	
	根拠法令等				114,772 (人)	15,862 (冊)	83 (%)	495	1,075	1,570								
	財源				114,807 (人)	18,686 (冊)	78 (%)	815	303	1,118								
	事業形態				114,717 (人)	14,691 (冊)	85 (%)	682	2,967	3,649								
19-04-14	図書館 業務係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 図書館法、公立図書館の設置及び運営に関する望ましい基準(文部科学省告示)、東久留米市立図書館条例	対象 東京都市町村立図書館長協議会 手段・内容 分担金の支出、例会・研究会への職員への派遣	東京都市町村立図書館長協議会	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 3 達成度 2 効率性 2 説明欄: 多摩地区の図書館は様々な連携・提携事業を行っている。利用者の利便性向上のため、さらに連携を強めて行く。	平成22年度 平成21年度 平成20年度	説明欄: 平成22年度 平成21年度 平成20年度	平成22年度 平成21年度 平成20年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 3 達成度 2 効率性 2 説明欄: 多摩地区の図書館は様々な連携・提携事業を行っている。利用者の利便性向上のため、さらに連携を強めて行く。	説明欄: 平成22年度 平成21年度 平成20年度	
	根拠法令等				1 (団体)	45 (回)	90 (%)	9	892	901								
	財源				1 (団体)	40 (回)	90 (%)	9	545	554								
	事業形態				1 (団体)	35 (回)	90 (%)	9	537	546								
19-04-15	図書館 図書サービス係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 図書館法、子どもの読書活動の推進に関する法律、文字活字文化振興法、学習指導要領、東久留米市立図書館条例、東久留米市子ども読書活動推進計画	対象 市内の小中学校等 手段・内容 学校教育での調べ学習や読書活動を援助するため、資料の団体貸出を行う。学校図書館整備や子ども読書活動の推進のために、図書館のノウハウを提供し、支援する。また活動を助けるボランティアの育成を行う。	市内の小中学校数	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 3 達成度 3 効率性 2 説明欄: 子ども読書活動推進計画(第2次)への改定が必要。事業の方向性について、学校図書館の管理運営体制との調整が必要。今後少ない資源の有効活用のためにも、学校図書館との連携は、さらに重要となる。	平成22年度 平成21年度 平成20年度	説明欄: 平成22年度 平成21年度 平成20年度	平成22年度 平成21年度 平成20年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 3 達成度 3 効率性 2 説明欄: 子ども読書活動推進計画(第2次)への改定が必要。事業の方向性について、学校図書館の管理運営体制との調整が必要。今後少ない資源の有効活用のためにも、学校図書館との連携は、さらに重要となる。	説明欄: 平成22年度 平成21年度 平成20年度	
	根拠法令等				24 (校)	4,449 (冊)	24 (校)	2,402	714	3,116								
	財源				25 (校)	5,965 (冊)	25 (校)	2,402	1,010	3,412								
	事業形態				25 (校)	10,393 (冊)	25 (校)	2,365	7,910	10,275								
19-04-16	図書館 業務係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 図書館法、公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準(文部科学省告示)、東久留米市立図書館条例	対象 日本図書館協会 手段・内容 ・負担金の支出・協会が実施する研修会・研究会への参加 ・「図書館雑誌」等図書館運営及び図書サービスを提供していくうえで指針となる資料の配布を受ける。	日本図書館協会	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 3 達成度 2 効率性 2 説明欄: 全国の図書館が連携して諸問題に取組み、類縁機関と連携し、図書館事業の推進、進歩発展を図り、より良い図書館サービスを行うためにも必要。	平成22年度 平成21年度 平成20年度	説明欄: 平成22年度 平成21年度 平成20年度	平成22年度 平成21年度 平成20年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 3 達成度 2 効率性 2 説明欄: 全国の図書館が連携して諸問題に取組み、類縁機関と連携し、図書館事業の推進、進歩発展を図り、より良い図書館サービスを行うためにも必要。	説明欄: 平成22年度 平成21年度 平成20年度	
	根拠法令等				1 (団体)	35 (点)	100 (%)	50	100	150								
	財源				1 (団体)	35 (点)	100 (%)	50	100	150								
	事業形態				1 (団体)	38 (点)	100 (%)	50	99	149								

平成23年度事務事業評価表(平成22年度振り返り)

政策名		豊かな出会いでにぎわうまち		施策番号・名		19 地域課題の解決に結びつく生涯学習の推進		基本事業番号・名		19-04		学習・交流の機会や情報の提供						
事務事業番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体				一般財源分				全庁評価会議 (24年度に向けた方向性等)
	事務事業名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等		特定財源に伴う一般財源		一般財源	
19-04-17	図書館 図書サービス係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 図書館法、文字活字文化振興法、公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準(文部科学省告示)、東久留米市立図書館条例	対象 図書館利用に障害のある市民 手段・内容 録音図書の作成および購入により、視覚障害者むけ資料を整備する。市内の視覚障害者に貸出を行う。図書館間の資料の相互貸借を行う。また、図書館サービスのPRを行う。	視覚障害のある市民数	録音図書の受入点数	録音図書の貸出点数	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 拡大		説明欄: 必要性 4 有効性 4 達成度 2 効率性 2 説明欄: 著作権法の改正により、音訳図書は視覚障害者に限らず、高齢者や来館困難者に提供できるようになった。図書館のサービス実施要綱を改定し、高齢化社会に対応したサービスを展開していく。通常の資料での利用が難しい方へのサービスは、図書館の重要な役割である。	平成22年度 2,641 平成21年度 2,968 平成20年度 1,613	平成22年度 2,641 平成21年度 2,968 平成20年度 1,613	24年度以降に向けた方向性: 拡大 必要性 4 有効性 4 達成度 2 効率性 2 説明欄: 著作権法の改正により、音訳図書は視覚障害者に限らず、高齢者や来館困難者に提供できるようになった。図書館のサービス実施要綱を改定し、高齢化社会に対応したサービスを展開していく。通常の資料での利用が難しい方へのサービスは、図書館の重要な役割である。	説明欄: 24年度指定管理者へ移行促進により負担金縮減	
	音訳テープ等作製事業						不明 (人)	23 (タイトル)	640 (点)	2,641	6,242	8,883						
	財源						不明 (人)	34 (タイトル)	884 (点)	2,968	6,459	9,427						
	事業形態						274 (人)	29 (タイトル)	862 (点)	1,613	4,450	6,063						
19-04-18	企画調整課	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 多摩六都科学館組合同約	対象 来館者 手段・内容 組合事業として科学館展示、プラネタリウム、学習教室や出前授業等の実施。市として建設費、管理運営費を負担するほか、科学館議会への議員選出、理事会への参加、一部事務組合への職員の派遣、広報等事業協力、事務連絡協議会の出席を行なった。	来館者数	理事会開催数	来館者の対前年増加数	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持		説明欄: 性質は一部事務組合負担金である。一般財源分は、原則として、組織市負担金を構成する公債費割のうち東京都が総合交付金として措置する1/2を差し引いたものと管理運営費割の合計額である。	平成22年度 92,779 平成21年度 95,067 平成20年度 102,096	平成22年度 92,779 平成21年度 95,067 平成20年度 102,096	24年度以降に向けた方向性: 必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 2 説明欄: 多摩六都科学館の財政健全化に向け、指定管理者制度の導入など民間の力を活用しながら、同科学館に対する東京都の財政支援は平成23年度までとなっており、平成24年度以降については、都の新基準に合致することが条件となる。構成市が負担する負担金は毎年減額してきているが、今後、検討課題などの整理とともに、継続的な経営努力が求められる。	説明欄: 24年度指定管理者へ移行促進により負担金縮減	
	多摩六都科学館事業						154,558 (人)	3 (回)	9,645 (人)	114,775	285	115,060						
	財源						144,913 (人)	3 (回)	6,133 (人)	117,057	291	117,348						
	事業形態						138,780 (人)	3 (回)	4,279 (人)	124,185	192	124,377						